

來る廿日の燈火管制

陸軍全面的協力

シヨート司令官の放送

縣燈火管制委員會の幹旋で
 昨夜布哇陸軍區司令官シヨ
 ート中將及びピトリー市長
 の燈管に關する放送演説が
 行はれたがシヨート中將は
 來る二十日の民間主催全島
 的燈管に對し軍の百パーセ
 ント協力を確約する所あつ
 た、ピトリー市長はサイレ

ンが鳴り街燈が明滅して合
 圖したらあらゆる燈火を消
 すやう、自動車は歩道に沿
 ふて停めてライトを消すや
 う、又燈管の萬全を期す爲
 め燈管中はマツチやフラツ
 シユライトを絶対に使用し
 ないやう細かい注意を與へ
 た後縣民は實際の戰爭中に

催されてるのだと云ふ覺悟
 で臨んで貰ひたいと要求し
 た、尙ほ米國在郷軍人團で
 は市内の商業區域及び重要
 住宅區域の警戒に當り各受
 持區域の燈火が完全に消さ
 れてゐるかどうか見張る事
 となつた

時代有望視されてゐながら一てがぶり右四つとなつたら

一番勝負の名人

横綱大錦逝く

旅館「細川」の主人公

【東京十三日同盟】第二

六代横綱大錦事細川卯一郎

氏は十二日午前心臓麻痺で

急逝した、享年五十二、氏

は大阪府出身常陸山に師事

し出羽海部屋に入門、大正

五年大關、六年横綱に進み

相撲協會内紛調停のため十

二年角界を引退、その後早

大政治科に學び笠置山と共

に角界のインテリとして知

られてゐた、現役時代の彼

は身長五尺七寸餘、三十六

貫の巨體に烈々たる氣魄を

包み一番相撲にかけてはそ

の右に出る者なき名人であ

つた

大正十年來布 各地で興行

大錦は大正十年栃木山

に横綱として來布、ア

公園で興行後各島を巡

てゐるので古い相撲フ

の記憶にあり、氏は現

京築地で旅館「細川」

む傍ら按摩膏の向ふを

て『大錦膏』の製造販

どをやつてゐたが相撲

がら理財に長けてゐた

前月亡くなつた太刀山

一對と見られてゐた、

地は大阪市である

P159.004